

企業や地域住民が参加し鶴見川の清掃活動を10月8日に行いました



鶴見区内の芦穂橋周辺で『第6回鶴見川クリーンキャンペーン』が10月8日(水)開催され、鶴見区内の企業の方や川沿いの住民の方約200人が参加しました。

この企画は、鶴見川桜・緑化実行委員会が主催し、毎年2回開催しています。

この会では、清掃活動を通じて『鶴見川を愛して貰おう』と参加を呼びかけています。

参加者は、事前に除草の機械で刈ってある枯れ草やゴミなど約1.2トン回収しました。

会場は3箇所有り、①鶴見橋～芦穂橋間の左岸遊歩道(栄町公園側) ②芦穂橋～潮鶴橋間の左岸遊歩道(栄町公園側) ③市場中学校前遊歩道で実施しました。

鶴見川堤防上の道路や河川内の棧橋などの履行検査を行っています

京浜河川事務所では、履行検査を占用件数が多いため2シーズンに分けて行っています。

梅雨や台風時期前の5月に橋梁や水門など主に構造物関係の許可工作物の検査を行っています。

11月に横浜市道、川崎市道や河川敷きの公園などといった、出水の影響の小さい平面占用の検査を主にしています。

鶴見・新横浜両出張所管内では、11月6日(木)から11月28日(金)までの期間で検査が行われます。

(左の写真：占用している棧橋の状況の確認)



あ と が き

今月は多くの業務が錯綜し、新聞発行が遅くなってしまいました。

10月は台風18号、19号の関係で休日職場に泊まることも何回かありました。

その後、鶴見川流域センターで広報担当として2日勤務しましたが、鶴見川の遊水地のことが話題となり、この出張所だより号外で遊水地の紹介も行いました。

台風が多かったのと広島などで災害があったため、水害に関する意識が高まっているように感じました。

11月に入り、これから河川内では、工事が本格的に行われるようになりますので、工事情報なども紹介して行けたらと思っています。

また、鶴見川に関する話題提供も行っていきますので、よろしくお願ひします。

私も平成18年4月に出張所長となり、それぞれの職場で『出張所だより』を毎月発行してきました。定年まで作り続けたいと思っています。

『鶴見川出張所だより』編集長(上林喜美夫)

鶴見川流域センターは鶴見川の情報を発信しています

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』は、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設として運営しています。

今月は、10月6日に鶴見川多目的遊水地に鶴見川の増水した水が入った様子などを紹介した写真などを展示しています。

また、12月13日(土)に「身近な自然『水と緑の魅力』と治水力」をテーマとしたシンポジウムを青葉区のアートフォーラムあざみ野で開催しますが、その広報も行っています。

是非、ご来館ください。

流域センター <http://www.tr-net.gr.jp/>

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

(鶴見川流域センター直通)